

音楽サロンのある家

お客様に楽しんでいただける「おもてなし」の家

text_上江洲規子 photo_古田雅文

家を建てるにあたり、奥さんは以前、知人宅を訪問した際「こんな家に住みたい」と感動したことを思い出したそうです。その家は私の設計で、家主の「建築家はどんな希望にも応え、実現してくれましたよ」という推薦もあり、依頼を受けました。

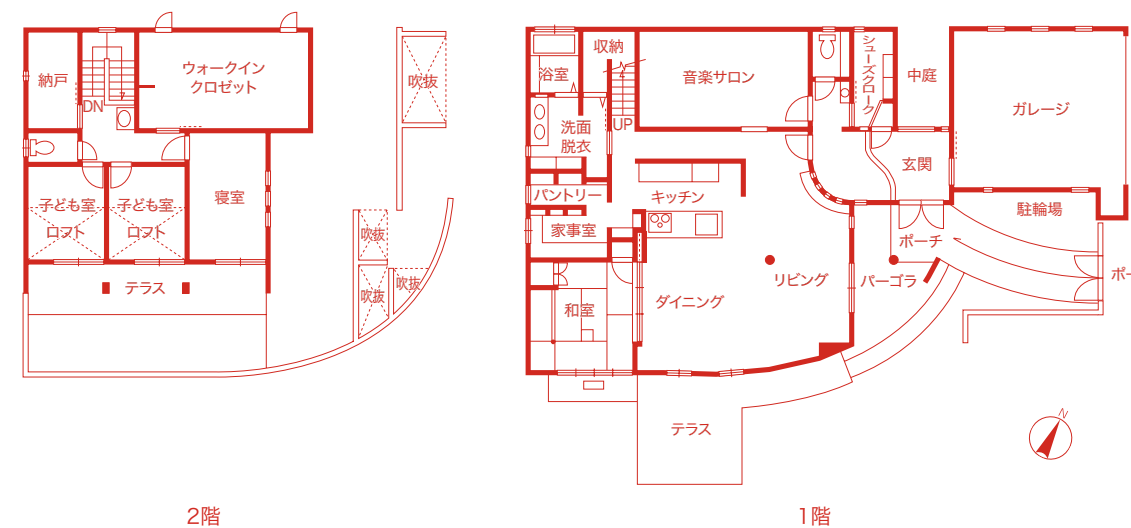
この家の最大の特徴は音楽サロンです。奥さんはピアノとサクソフォーンを演奏されており、自宅で音楽コンサートを開催したいとご希望でした。エントランスホールから音楽サロンに至る前に面してトイレやシューズクロークを設け、お客様にも利用しやすい工夫をしています。コンサートが終わればリビングへ。大きな窓から庭を見渡せる、広々としたくつろぎの空間です。

和室は、茶室をご家族で楽しんだり茶会もできるよう、茶室としての利用も考えて設計しました。銀河を表現する虹色のビー玉を敷き詰めたアプローチ、そしてテラスを経由して茶庭につながる動線は、茶室へ至る露地として使っていました。和室は床面を一段高くし、食卓と目線の高さを合わせやすく一体感が感じられるように。LDKとワンフロアにし、茶の間として活用することもできます。

調理しながらも団らんに加われる開放的なキッチンなど、ゲストと家族が共に楽しめる工夫を随所に凝らしています。一方、階段と脱衣室、家事室、パントリーは完全なプライベートで、訪問客からは見えません。プライベートを守りながらも「お客様に楽しんでいただける、おもてなしの家」というコンセプトを実現しました。

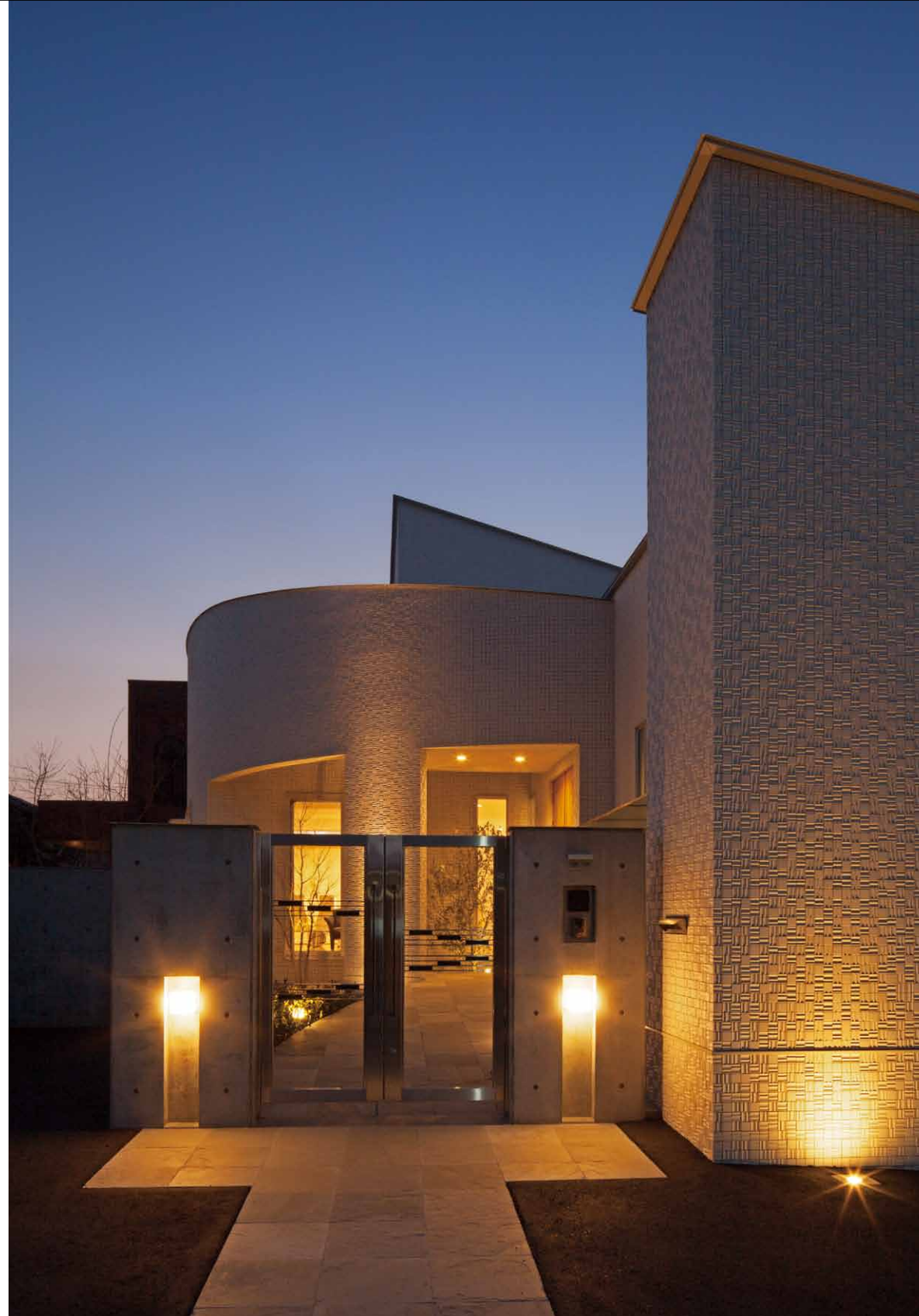


ゆったりと確保したLDKは開放感があり朝日が心地よい空間。柰目模様味わい深いブラックチェリーのフローリング。

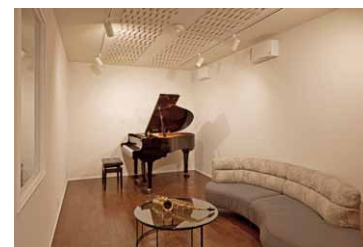


House with music salon

●所在地/和歌山市●家族構成/夫婦+子ども2人●敷地面積/465.32㎡(140.76坪)●延床面積/252.76㎡(76.46坪)1階181.64㎡(54.95坪)2階71.12㎡(21.51坪)●用途地域/第一種中高層住居専用地域●建ぺい率/60%●容積率/200%●工法/木造軸組工法●竣工/2014年1月●本体工事費/約45,800,000円●施工/大浦建設株式会社



ゆるやかなカーブを描くスロープのアプローチとやさしいライティングが温かく迎えてくれる。



上/ヨーロッパのお城を思わせるファサード。外壁の素材は主に白っぽい50角モザイクタイルを使用し、すっきりとしたデザイン。

中/音楽サロンの音響効果と遮音性能は高く、リビングや庭が見通せるので閉塞感を感じさせない。リビングからも中がうかがえる。

下/エントランスホールは風をイメージしたスタンドガラスと、目地なしで貼った大理石が特徴。右手奥には音楽サロンのホール。



Architects of wakayama

エテルノ建築設計事務所

和歌山市中島 477-10
Tel. 073-471-5000
Fax. 073-471-7700
E-mail eterno@pj8.so-net.ne.jp
URL http://eterno-a.com/
業務時間: 9:00 ~ 19:00
定休日: 第2・第4土曜日・日曜・祝日
建築士事務所登録番号: 和歌山県知事登録第(イ)675-8号

橋 雅彦 1941年和歌山市生まれ、1974年イタリアフィレンツェ大学建築科留学、1975年10月ミラノのSTUDIO PROに正社員として勤務。1976年9月エテルノ建築設計事務所設立。1993年ガラス店装(全国)コンテスト審査員特別賞受賞。1995年同展最優秀賞受賞。1997年和歌山県ふるさと建築景観賞受賞。2005年和歌山市優良建築物賞受賞他。



多様な要望と感性を形にし個性と普遍性を備えた家を

建築主の思いや要望は千差万別です。建築家はそれをできる限り受け入れて、より理解を深めるとともに、自然の美・恵み・災害などを詳しく知り、研鑽を積むこと、人間や自然についての普遍性、必然性を追求して高め続けることを、建築を考える基本ベースとします。建築するにあたっては、施主・設計・施工の三者がお互いに信頼関係のうちに立ち、より多くコミュニケーションすることを大切にしています。